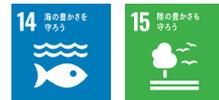


# 植林・植樹活動に取り組んでいます



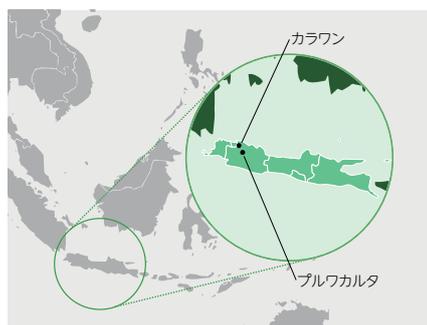
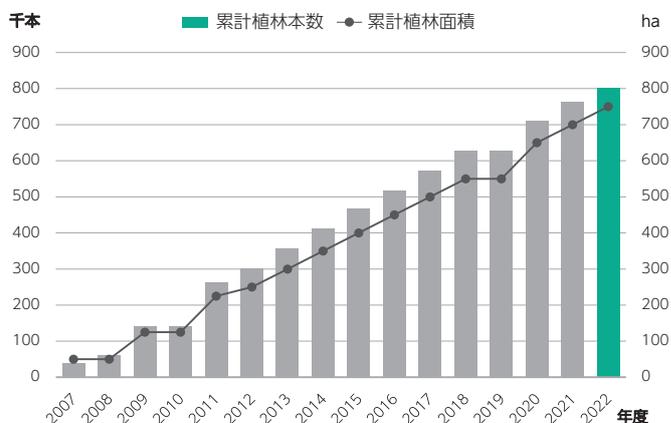
## インドネシアの「カワイの森」植林活動

ピアノには多くの木材が使用されています。それらの木材を扱うカワイは創立 80 周年記念事業として 2007 年にカワイグループ社員の有志により、カワイの森育成会（河合弘隆会長）を設立しました。

カワイグループの地球環境憲章の基本理念に則り、CO<sub>2</sub> の吸収源の確保、樹木が伐採された土地に森林を再生することや持続可能な木材資源の確保を目指して、PT. カワイインドネシアとインドネシア森林公社との連携のもと、海外生産拠点のあるインドネシアにおいてファルカタ、チーク、マホガニー等の植林活動を行っています。2017 年度からは水産養殖等の目的で急速に破壊されたマングローブ林の再生活動にも取り組みをはじめました。

これらの活動はカラワン県やインドネシア西ジャワ州からも評価され、2018 年から連続して CSR に関する表彰を受けています。

2022 年度はカラワン県およびブルワカルタ県にて植林を行い、累計植林面積は約 750ha、累計植林本数は約 80 万本になりました。ほとんどの樹木が順調に成長しており、このまま育成が進むとすると「カワイの森」により年間 11,500t 程度の CO<sub>2</sub> の吸収効果がうまれ、カワイグループ全体の CO<sub>2</sub> 排出量の 40% 程度を吸収していくものと試算しています。



インドネシア「カワイの森」植林地



カラワンでの植林の様子



西ジャワ州からの表彰状

## 被災地の海岸防災林再生支援

2015 年から 2019 年にかけて『みどりのきずな』再生プロジェクトに参加し、東北地方での植樹を実施してきました。

2015 年に植樹した宮城県東松島市矢本のクロマツは順調に生育しており、2022 年 11 月には石巻地区森林組合の協力を得て除草を実施しました。

今後も木々の成長具合を確認し海岸防災林の再生・保育に努めていきます。



## 「森の中の緑の工房」 竜洋工場

竜洋工場は、2020 年に竣工 40 周年を迎えました。

1997 年にはピアノ業界で初となる ISO14001 を取得し、工場の環境方針には建設当初から推進している工場緑化を掲げています。現在では工場敷地の約 50% が緑地化されています。工場の従業員によって植樹された約 3 万本の木々は長い歳月を経て成長し、「森の中の緑の工房」の名に相応しい緑豊かな工場となりました。

